

平成29年度

千葉県スポーツ振興基金助成事業、東日本大震災・熊本地震復興支援事業

第63回千葉県レクリエーション大会実施要項

大会テーマ 《レクで笑顔と元気！がんばろう日本》

- 1 大会趣旨 千葉県レクリエーション大会は、加盟団体諸団体との交流・レクリエーション活動を通して県民との交流を図り、生涯にわたる楽しみや喜びを目指す各種大会や研究協議、体験活動を行い、21世紀における余暇生活の発展に寄与することを目的とする。
また、東日本大震災・熊本地震被災地の復興支援活動を行う。
- 2 主催等
主 催 千葉県レクリエーション協会
後 援 千葉県教育委員会、千葉市教育委員会、（公財）千葉県教育振興財団、
（公財）千葉県体育協会、千葉県スポーツ推進委員連合会、
（一社）千葉県障がい者スポーツ協会、（公財）千葉県青少年協会
（以上申請中）
協 力 各加盟団体、課程認定校
- 3 開催期日 平成29年10月22日（日） <8:00～16:30>
- 4 会 場 千葉県総合スポーツセンター
（体育館、武道館、サッカー・ラグビー場A B（芝生は使用不可）、
第2陸上競技場、科学センター（アリーナ、フィットネス）、宿泊研修所、
多目的広場、交流広場）
啓明ふれあい広場（みどり常設TBG）、オスカーパークゴルフ公園船橋コース
障害者スポーツ・レクリエーションセンター（この会場のみ29日実施）
- 5 参加対象 千葉県レクリエーション協会加盟団体、レクリエーションに関心のある県民
- 6 参加予定数 3,000人
- 7 内 容 開会式（挨拶、祝辞、功労者表彰、記念撮影）
実践活動（各種目ごとの大会、交流会、体験）
研究フォーラム
- 8 日 程 8:00 役員集合・開会行事（総合案内場）
8:30 開場（準備、受付開始）
9:30～ 9:55 オープニング（体育館）
（レクリエーションダンス、チーレク・エクサ発表）
9:55～10:30 開会式（体育館）※原則、全員参加
・祝辞、来賓紹介、功労者表彰
(10:20) 合唱・ダンス「花は咲く」
10:30～10:40 記念撮影
11:00～13:00 実践活動（午前の部）
13:30～15:30 研究フォーラム
13:30～15:30 実践活動（午後の部）

15:30	参加団体活動終了、団体ごとに後片付け
16:00	役員集合・閉会行事（総合案内所）
16:30	役員は後始末・解散

9 運営方法

- ① 大会全般に関する企画・運営は、各専門委員会（主に事業委員会）、事務局で準備にあたる。
- ② 参加募集は、地域新聞及び県レクHP掲載、公共施設等への配布、種目・領域及び地域団体にポスター・チラシ等で依頼する。
- ③ 実践活動は、原則としてその種目・領域・地域団体が運営する。
- ④ 実践種目は、大会種目・交流種目・体験種目とする。
- ⑤ 各実践活動団体に、必要に応じて「大会の賞状」を与える。
- ⑥ 各実践団体役員及び本部役員、スタッフに弁当を支給する。但し、各実践団体は、上限5個とする。不足分は、各団体で負担する。（県レクで注文を受け調達する）。
- ⑦ 各実践団体には、運営補助費1万円を支給する。
- ⑧ 大会及び交流会を主管する団体は、参加者より必要経費（個人500円以内、チーム3,000円以内）を徴収することができる。
- ⑨ 体験種目を実施する団体で、材料費等を徴収する場合は、事前に県レク事務局と相談すること。
- ⑩ 各実践団体に対して、参加形態や会場使用希望等の調査（1次、2次）を行う。
- ⑪ 各地域協会に対して、3名の協力スタッフを依頼する。また課程認定校の学生もスタッフ参加・事業参加として受け入れる。但し、参加認定の必要な参加者からは認定料を徴収する。
- ⑫ 研究フォーラムには、各加盟団体に3名以上の参加を依頼する。
- ⑬ 当日の役割分担は、事前に加盟団体及び課程認定校に連絡し、徹底を図る。
- ⑭ 開会式を盛り上げるために、各団体の参加者は、原則として全員開会式に参加する。
- ⑮ 各実践団体は朝、総合案内場の開会行事に、代表1名を派遣し、配布物・看板等を必ず受け取ること。
- ⑯ 本年度も、スタンプラリーを実施する。
- ⑰ 実践に必要な椅子・机は、それぞれの施設内で融通する。
- ⑱ 東日本大震災被災地への支援活動として、義援金募金等を行う。

10 大会運営の主な役割分担

- | | |
|---------------|-------------|
| ① 企画立案、オープニング | 事業委員会、事務局 |
| ② 開会式 | 総務委員会 |
| ③ 総合案内 | 人材育成委員会 |
| ④ 研究フォーラム | 組織委員会 |
| ⑤ 広報、PR、記録 | 広報委員会 |
| ⑥ 駐車場、弁当 | 生涯スポーツ推進委員会 |
| ⑦ 実践活動 | 加盟団体、課程認定校 |
| ⑧ 報告（反省） | 加盟団体、課程認定校 |